

2022国際気球委員会参加報告

一般社団法人 日本気球連盟 古川 浩美 (FB541)
CIA Officials Subcommittee メンバー

2022年3月16～19日にかけて、イタリアローマで開催された標記の会議に参加しましたので報告します。なお、今回デリゲート、副デリゲートが参加されず、私が日本代表代理として本会議に参加しました。

会議の議事録等詳細は下記リンク内 → CIA MEETINGS → 2022 Rome (ITA) 18-19 March 2022を参照ください。

<https://www.fai.org/cia-documents>

FAIホームページにローマでの会議参加について記事を提供しました。
<https://www.fai.org/news/story-ballooning-goes-roman-history>

<Plenary>

一年間に亡くなった人に黙祷
ウクライナのために黙祷

19カ国参加、プロクシー込23 (Slovakia → Czech, Argentina → Spain, Georgia → U.K., Croatia → U.S.)
10 absolute majority
16 2/3

- ・ビューローが決定したことについては、全てオンラインで確認できる。
 - ・CASI ジェネラルセクションのチャプター6はアップデートされた。
 - ・FAIのジェネラルコンフェレンスが11月に開催された。
 - 保険についての新しい業務あり
 - ファイナンスについて大きな変更があった。毎月ファイナンスレポートを各スポーツから提出してもらい、全て秘書Markus Haggeneがチェックをする。
 - general-conferenceに全てのドキュメントが掲載されている
- KPI 2015-2020 income statement
初めてネガティブになったが改善してきている
- CIAはここ数年投資をしているので、支出が大きくなっているが安定している
 - 現在までのところ、安全な支出を実行している
 - 2013からメンバーは10パーセント増えているが収入は減り続けている

スポーツ仲裁裁判所

RUS BLR

活動を停止、いかなる方法での活動もできない。

オフィシャルに対する保険を提供する予定

ミーティングに参加時、家を出発して、戻るまでの間に保険をかける意向。

Covidは3年目で今もインパクトがあるがコントロールできている。

戦争の影響もヨーロッパは大きく受けている。

ジョージアは2021年からメンバーになった

ジョージアのデリゲートから挨拶

いくつか渓谷で大会を開催している

興味がある人がいれば

統計：

スイスはヨーロッパチャンピオンシップのカップを寄付した

CIAセクレタリーより

statisticsに何か加えてほしい内容があれば、知らせてほしい。

Jury Board

safety seminar に使える素材について各国があれば、共有してほしい。

ウクライナのデリゲートがズームでオンラインGordon Bennetteを開催したいと思っていたが、状況的にできなくなった。夏頃までには、気球の活動を再開できれば。

Rules subcommittee

AA/AM w.g. 8.5にメディアに関する項目が設けられた。

オーガナイザーズハンドブックにもメディアについて記載されている。

AA funding依頼 for gordon Bennett

- ゴードンベネットでは、自費でメディア媒体を構築する。
- FAI/CIAは、スポンサーを見つけるための、メディア活動を増やすための短期資金を提供する。

Rule Subcommittee - AX

AXMERを完全に新たに作る予定はあるか？ドキュメント類で混乱を招いている感がある。

Chairperson：一つのアイデアではあるが、力を入れて進めはしない。

BA/BX

Airship pilots/ Airship Inventory delegate は情報を提供すること

scoring WG

COHは2022年に刷新された

新たに追加されたチャプター tips for task setting

ドキュメントをワードファイルから、ダウンロードできる様に変更された。

Statutes, By Laws, sporting code w.g.は、副島弘壮氏がチェアパーソンになる。

section 1 は2ヶ月程で変更される予定。

Competitor subcommittee

サーベイの結果はネットで見れる

ランキングリストアップデート4月頃

New Technology Working Group

national ranking list をオンラインでアップデートする様になる。

その担当者を連絡して、登録してもらう様になる。delegateに連絡がある。

新しい機能として、パイロットがプロフィールを登録できる様になる。それにより、イベント参加時に毎回プロフィールを提出する必要がなくなる。

BLSはチップが3つ不足している。それが揃えば、注文分は全てせいぞうされる。

チップは市場では以前の20倍高い価格に高騰しているが、センサーの価格は変わっていない。

EDS

2021 Junior Worlds

大会終盤にコロナの影響があった

2022 Gordon Bennett

ウクライナの状況で水素に関して問題あり

ウクライナの状況があり、まだATCとコンタクトを取っていない。ED Markus

現在ヨーロッパに最高高度の制限はあるか？

あるにしても日々変わっているので、今日のことであっても、明日には変わっている可能性がある。現在の状況を把握したところで意味がない。

Gordon Bennett @ Sion

夜間にインフレーションで早朝離陸予定

2023 Junior Worlds in Poland

website は4月にオープン

2024年の世界選手権について

スペイン（マヨルカ）とハンガリー（ゼゲド）の立候補があった。

ハンガリーはBLSではなく、独自のロガーとスコアリングシステム（を使用するとのこと。
投票によりハンガリー開催に決定。

www.balloon-tracking.eu

1.5h from the airport Ferenc Liszt International airport with M5 motorway

競技本部 Szeged airport

イベントディレクター Paolo Oggioni

4 CLP

エントリー料 990 euro

refueling Rego ND Tema type valve

ファイナンシャル

2022はイベントが増えるので、収入も増えると考え

FAI General awards ノミネーションがないと賞を与えることができないので、ノミネーションを。

Date and Place of next meeting

15th - 19th March 2023

Blaser HQ

Burgdorf, Switzerland

ホテル 約110-115 スイスフラン

以上